

第18回 日本小児心身医学会・東北地方会

大会長：渡部泰弘（秋田県立医療療育センター小児科）

テーマ：子どもを支える・保護者を支える

子どもの心身症・不登校などを扱う小児心身医学会の東北地方会です。学会員に限らず、子どもに関わる専門職（医療・教育・福祉・心理など、守秘義務を負う職種）であれば、ご参加頂けます。

事前登録はありません。当日会場にて参加費お支払いの上御参加下さい。

日時：令和6年10月13日(日) 午後1時～5時

会場：秋田県総合保健センター 大会議室

(JR秋田駅徒歩5分 秋田市千秋久保田町6-6)

参加費：医師 3000円

他の専門職 1000円（医療・教育・心理・福祉など）

一般演題募集：7月26日(金)〆切（要項はお問合せ下さい）

プログラム（予定）

13：00 開会あいさつ・学会総会

13：20 一般演題

14：20 シンポジウム「社会的養護の現状」

不適切養育を受けた子・行動の問題を抱える子の中には、公的な責任で子どもを保護・養育する「社会的養護」を受けている子が少なくありません。その現状を、社会的養護に関わる県内の3名の方にお話して頂きます。

15：50 特別講演：「子育て心理療法PCITによる親子支援」

秋田大学大学院・医学系研究科・作業療法学講座 太田英伸先生

行動発達の問題を持つ子・心身医学的な関わりが必要な子への治療は薬以外のウエイトが大きく、行動処方による親子支援も重要です。精神科医・子どもどころ専門医の太田先生から、治療的側面についてお話して頂きます。

16：55 閉会あいさつ

お問い合わせ：yass.watanabe@gmail.com（大会長/事務局 渡部泰弘）